

# 商業統計調査に ご協力下さい

昭和五十一年商業統計調査が来る五月一日現在で実施されます。

この調査は、統計法に基づく指定統計調査で、昭和二十七年から通商産業省が二年ごとに実施している統計調査です。今年で十三回目になるこの調査は全国の商店の実態をもれなくかつ正確には握り、その販売活動や商品の流れなどを

とっています。また、全国の商店数は約三百三十八万店、年間販売額は約二百十八兆円にものぼっています。特に、首都圏の一角に位置する本県では流通機構の改善とビッグストアなどの進出等によって商店経営をめぐる環境も変化してきています。

本調査はこのよつた情勢のもとで商業の健全な発展を図るために行政施策の貴重な資料となるほか

受給権者である遺児は死亡者の死亡時に十八歳未満であるか、または二十歳未満で一定の廃疾状態であること。5受給権者たる遺児は児年金がもらえると聞きました。どんな条件でももらえるのでしょうか。

(答) 児年金を受けるには、次の1か

## 年金相談コーナー

### 遺児年金の受給要件

死亡者の死亡時に生計を同じくす

る母または父がいなかつたこと。

また、保険料拠出要件はつぎの

四通りで、どれか一つにあてはま

ればよいのです。

近の三年が保険料納付済期間または保険料免除期間で満たされていること。

近の基準月の前月までにおける最

たされ正在のこと。

(1) 死亡日の属する月の前月までに

保険料納付済期間が十五年以上あること。

(2) 死亡日の属する月の前月までに

保険料納付済期間が五年以上あつて、かつ、その期間が被保険者期間から保険料免除期間を差し引いて生計を維持されていたこと。

(3) 死亡日の属する月の前月における直

た期間の三分の二以上あること。

(4) 死亡日の属する月の前月における直

近の基準月の前月までにおける最

たされ正在のこと。



横芝句会三月例会

土屋 栗水

揚げ泥にうごめく蝌蚪の乾きゆく  
水な底の日向ぬかるく  
石川 奇水

興がりて孫鼻ぬらし  
若梅あやの  
畦切れれば若草の匂い手に染みて

蜘蛛生まる水槽覗くかしましさ  
藤代 ゆう

蜘蛛逃げる水を濁して鉢洗う  
林 義村

(3) 学生証又は在学證明書

(4) 被保険者証及び印かん  
なお(5)被保険者証の交付をうけ  
ていた者が就職して社会保険に加入していた場合には、国保の資格

### 寮や下宿先では ②保険証の交付を

国民健康保険の被保険者で、今  
年の四月に入学もしくは進学する

修学年限並びに在学年  
修学年限並びに在学年  
(1)被保険者(学生)の氏名及住所  
(2)修学中の学校の名称、所在地及  
修学年限並びに在学年  
(3)学生証又は在学證明書  
(4)被保険者証及び印かん  
なお(5)被保険者証の交付をうけ  
ていた者が就職して社会保険に加入  
していた場合には、国保の資格

### 建設のあゆみ

3月～4月

#### 完成した事業

|                      |        |
|----------------------|--------|
| ① 道路舗装工事<br>町道敬愛高校入口 | 167.0m |
| 東町区内                 | 86.5m  |
| ② 道路排水整備工事<br>上町地先   | 84.7m  |
| 着工及び工事中の事業           |        |

|                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| ① 道路舗装工事<br>中台宮前区内線 | 269.0m              |
| ② 道路排水整備工事<br>小堤地先  | 348.0m              |
| 上町区内                | 111.0m              |
| ③ 道路改良工事<br>中台砂月区内線 | 290.0m              |
| 小堤地先                | 96.2m               |
| ④ 橋梁新設工事            | 4.1m                |
| ⑤ 建築工事<br>横小増築工事    | 460.4m <sup>2</sup> |

この調査は、統計法に基づく指定統計調査で、昭和二十七年から通商産業省が二年ごとに実施している統計調査です。今年で十三回目になるこの調査は全国の商店の実態をもれなくかつ正確には握り、その販売活動や商品の流れなどを

とっています。また、全国の商店数は約三百三十八万店、年間販売額は約二兆五千五百億円となっています。また、全国の商店数は約三百三十八万店、年間販売額は約二兆五千五百億円となっています。また、全国の商店数は約三百三十八万店、年間販売額は約二兆五千五百億円となっています。

本調査はこのよつた情勢のもとで商業の健全な発展を図るために行政施策の貴重な資料となるほか

皆さんのこれらの指針に役立つものと思います。

なお、調査は知事から任命された調査員が調査票を持って直接伺つて調査します。商店の秘密は法律によつて厳重に保護されておりますので万一御不審の点がありましたら調査員、又は管轄の市町村役場の統計主管課へお尋ね下さい。